

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
会 長

山西 健一郎



「第33回全国実業団対抗テニストーナメント」が、1994年のアジア競技大会テニス会場であり、2018年からはWTAツアーJapan Women's Open国際大会が開催されている広島市の広島広域公園テニスコートにて盛大に開催されますことは誠にご同慶に堪えません。

この大会は、全国から男子17チーム・女子14チームが参加し、実業団テニスの最高峰であるテニス日本リーグへの昇格をかけて戦う大変有意義な大会であります。近年テニス日本リーグにはプロ選手も多く参戦し、名実ともに国内のテニス団体戦として最高レベルの大会となっております。

今後も、企業スポーツを通してテニスの普及と強化にこの大会が大きな役割を担っていくことが期待されています。

日頃、実業団テニスの活動に暖かいご理解を頂き、その発展にご尽力頂いている企業の皆様方に厚く御礼を申し上げます。

各企業の名誉をかけて全力でプレーする選手の皆様方と、応援団の皆様方が一体となって戦われるこの大会は、団体戦ならではの盛り上がりもあり、必ずや観戦される皆様方に企業の力がアピールされることと思います。

最後になりましたが、ご協賛頂いておりますヨネックス株式会社様、そして大会開催、運営にご尽力頂きました関係各位に対しまして心から感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。